

平成 27 年 11 月 24 日 発行

令和 5 年 1 月 22 日 改定

ILCA(Laser) All Japan Championships 参加資格 (クオリファイ) について

日本レーザークラス協会 イベント委員会
強化委員会

過去、全日本選手権参加においては、フリートキャプテン推薦、水域マネージャー推薦制度を導入し、「選手のセーリング技術・安全の確認」を行なってまいりました。しかし近年の活動状況からフリートに属せない選手への対応、国体艇種採用により今後加入される各都道府県連活動選手への対応が求められる事を受け、推薦制度の見直しと併せ地域選手権におけるクオリファイ制度の採用を行ないます。

「セーリングレベルを確保し、安全なレース運営」を実施していくために、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

ILCA7、ILCA6 All Japan Championships クオリファイ大会については、前年度全日本選手権以降の大会から開催年 10 月までのレーザークラス協会各地域選手権、シーズンレガッタ、インターフリートレガッタ及び世界選手権選考大会の中から指定し、同指定大会にて資格取得可能な制度としております。これにより従来のフリートキャプテン推薦、水域マネージャー推薦制度に変わるものとなります。

ただし、ILCA4 については普及育成クラスであること、OP クラス卒業から All Japan Championship までの実施大会が少ないことから、従来のフリートキャプテン推薦、水域マネージャー推薦制度を継続いたします。

① **ILCA7(Standard)、ILCA6(Radial)**

参加資格： 以下 1、2 のいずれかを満たしていること

1. 指定大会において、各艇種の参加総数に対し 70%以内の成績を収めている者。
2. 日本レーザークラス協会強化委員会が承認している者。

* 強化委員会承認 過去事例

- ① 日本レーザークラス協会メンバー、かつ海外留学・勤務等により全日本クオリファイ対象期間の多くを国外に居住しクオリファイ大会に参加が困難である
- ② 日本レーザークラス協会メンバー、かつ他クラスにおいてオリンピック挑戦（活動）をされており、海外遠征・ナショナルチーム活動等で全日本クオリファイ対象大会への参加が困難である

(ただし、国内活動期間中に全日本クオリファイ対象大会に参加ができる選手は除く)

指定大会： 前年度 All Japan Championships 以降の開催大会から、開催年 10 月までに開催される指定された地域選手権、シーズンレガッタ、インターフリートレガッタ及び世界選手権選考大会

* 指定大会についてはイベントスケジュールを参照

各クラス共通事項：

(1) 参加艇数について

- ① クラス毎に大会に参加した艇数を使用する。
- ② 参加申込みをしたもののレース会場に来なかった艇はカウントしない。
- ③ 参加艇数 3 艇未満の場合、当該クラスについて全日本参加資格は付与しない。

(2) 各地方大会等で取得する参加資格の考え方について

- ① 小数点以下については、四捨五入で算定する。
- ② 参加艇数の上位 70%以内の成績を獲得した選手に全日本参加資格を付与するが、辞退しても下位選手への繰り下げはない。また、複数の大会において参加資格を獲得した場合についても同様に下位の選手への繰り下げは行わない。

② 対象クラス：ILCA4(4.7)

参加資格： 以下 1、2 を満たしていること

1. エントリー時点において、開催年度レーザークラス協会会員である (※1)
2. 所属するレーザーフリートキャプテンもしくは水域マネージャーの推薦がある (※2)

(※1) 大会エントリー締切日までに申請手続きがなされていない場合は、参加承認されません。

(※2) 推薦を受ける形式は問いません (口頭、メール、文書等) が、大会へのエントリー時に推薦を受けたフリートキャプテンもしくは水域マネージャー名を入力していただきます。エントリー後に大会事務局にて該当するフリートキャプテンもしくは水域マネージャーに確認し、問題なければ参加承認を行い、エントリーサイトに掲示します。

その他：

(1) 本方針等の更新情報は、日本レーザークラス協会の Web サイトに随時掲載される。

日本レーザークラス協会：

<http://www.laserjapan.org/>

(2) 質疑等については、日本レーザークラス協会イベント委員会あてメールもしくは F A X にて問い合わせ願います。

日本レーザークラス協会イベント委員会

電子メールアドレス：ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

FAX：0 4 6 7 - 7 6 - 1 0 5 2

以 上

(参考 1) 参加艇数別基準表

All Japan Championship へのエントリーにむけて自己チェック可能となるよう、早見表を作成しました。
基準を満たしているかどうかを各自で確認するようお願いいたします。

参加艇数	70%順位	参加艇数	70%順位	参加艇数	70%順位
1艇	—	31艇	22位	61艇	43位
2艇	—	32艇	22位	62艇	43位
3艇	2位	33艇	23位	63艇	44位
4艇	3位	34艇	24位	64艇	45位
5艇	4位	35艇	25位	65艇	46位
6艇	4位	36艇	25位	66艇	46位
7艇	5位	37艇	26位	67艇	47位
8艇	6位	38艇	27位	68艇	48位
9艇	6位	39艇	27位	69艇	48位
10艇	7位	40艇	28位	70艇	49位
11艇	8位	41艇	29位	71艇	50位
12艇	8位	42艇	29位	72艇	50位
13艇	9位	43艇	30位	73艇	51位
14艇	10位	44艇	31位	74艇	52位
15艇	11位	45艇	32位	75艇	53位
16艇	11位	46艇	32位	76艇	53位
17艇	12位	47艇	33位	77艇	54位
18艇	13位	48艇	34位	78艇	55位
19艇	13位	49艇	34位	79艇	55位
20艇	14位	50艇	35位	80艇	56位
21艇	15位	51艇	36位	81艇	57位
22艇	15位	52艇	36位	82艇	57位
23艇	16位	53艇	37位	83艇	58位
24艇	17位	54艇	38位	84艇	59位
25艇	18位	55艇	39位	85艇	60位
26艇	18位	56艇	39位	86艇	60位
27艇	19位	57艇	40位	87艇	61位
28艇	20位	58艇	41位	88艇	62位
29艇	20位	59艇	41位	89艇	62位
30艇	21位	60艇	42位	90艇	63位

(参考 2) フリートキャプテン、水域マネージャーリスト一覧

<http://www.laserjapan.org/jlcaprofile>

(参考 3) フリートキャプテンもしくは水域マネージャーによる推薦の目安

- (1) 直近 2 年以内において ILCA クラスもしくは他の艇種にてレース活動の実績があること
- (2) ウェットスーツ等、コンディションに合わせた適切なウェアを持っていること
- (3) 強風時(平均風速 15 ノット以上)に一人で沈起こしが出来ること (黒球ありでも可)
- (4) コンディション悪化時に自分自身の力量や残存体力を見極め、レースへの参加・不参加もしくはリタイヤを判断できる能力があること
- (5) サバイバルもしくは艇トラブル時に安全にハーバーに帰る方法や救助を受ける方法について知っていること
- (6) 安全に関わる装備を正しくセットできること
- (7) 帆走前の艀装チェックができること (ロープの擦れ、セールの亀裂、金具の緩み等)
- (8) センターボードの抜け止めが適切にセットされているか (完沈時にセンターボードが抜け落ちてしまわないか)
- (9) マスト抜け止めが適切にセットされているか
- (10) 曳航用バウロープが適切にセットされているか
- (11) ラダー抜け止めが適切にセットされているか
- (12) ティラーエクステンションのジョイントに亀裂はないか
- (13) メインシートが過度に出過ぎないように途中で結び目が作られているか
- (14) 出艇前にドレンプラグが締まっているか確認しているか
- (15) その他